



旧庁舎跡地の活用方針が決定しました

総合政策課

旧庁舎跡地の立地



高取山公園



九年庵



長崎街道



神埼駅北



吉野ヶ里歴史公園



櫛田宮



城原川ハンギーマツリ

旧庁舎跡地の概要

敷地面積：約8,000㎡

特徴

- ✓ 市の「中心地点」
- ✓ 地域資源に恵まれている





コンセプト

— 人が集い、賑わう拠点づくり —

01



賑わい

歴史観光資源の
玄関口としてまちの
賑わいを創出する場

02



交流

人が集い、多世代が
つながる交流の場

03



回遊

まちなかへの回遊を
促し、まちの魅力を
楽しめる場

04



親水

自然とふれあう
憩いの場

05



はじまり

新たな挑戦や活動の
きっかけを生み出す場

整備する主な機能

建物



飲食店



キッズ
スペース



多目的
スペース



チャレンジ
ショップ



トイレ

広場



芝生広場
(約2,500㎡)



親水エリア

その他



駐車場 27台
(マイクロバス可)



旧庁舎跡地の活用方針が決定しました

総合政策課



こもれび・ あそびの森

木々の木漏れ日の中で、子どもがのびのび遊び、大人もゆったりくつろげる、櫛田宮の歴史や景観と調和した自然豊かな憩いの場



芝生広場

芝生の上で自由に過ごせるほか、イベントやマルシェ、水に親しめる浅いじゃぶじゃぶ池など、さまざまな楽しみ方ができる場



トイレ

誰もが安心して利用できる、パウダースペースを備えた、ゆとりと快適さに配慮したトイレ

親水エリア

馬場川の水辺に親しみ、水と歴史にふれながら過ごせる憩いの場



お花見エリア

桜を眺めながら、家族や友人とゆっくり過ごせる、季節の彩りを感じる憩いの場



キッズスペース

子どもたちが安心して遊び、子育て世代が気軽に集えるスペース



カフェ

飲食を楽しみながら、人と人が交流できるスペース



チャレンジショップ

新しく事業に挑戦してみたい人が、出店や創業への一歩を踏み出せるスペース



多目的スペース

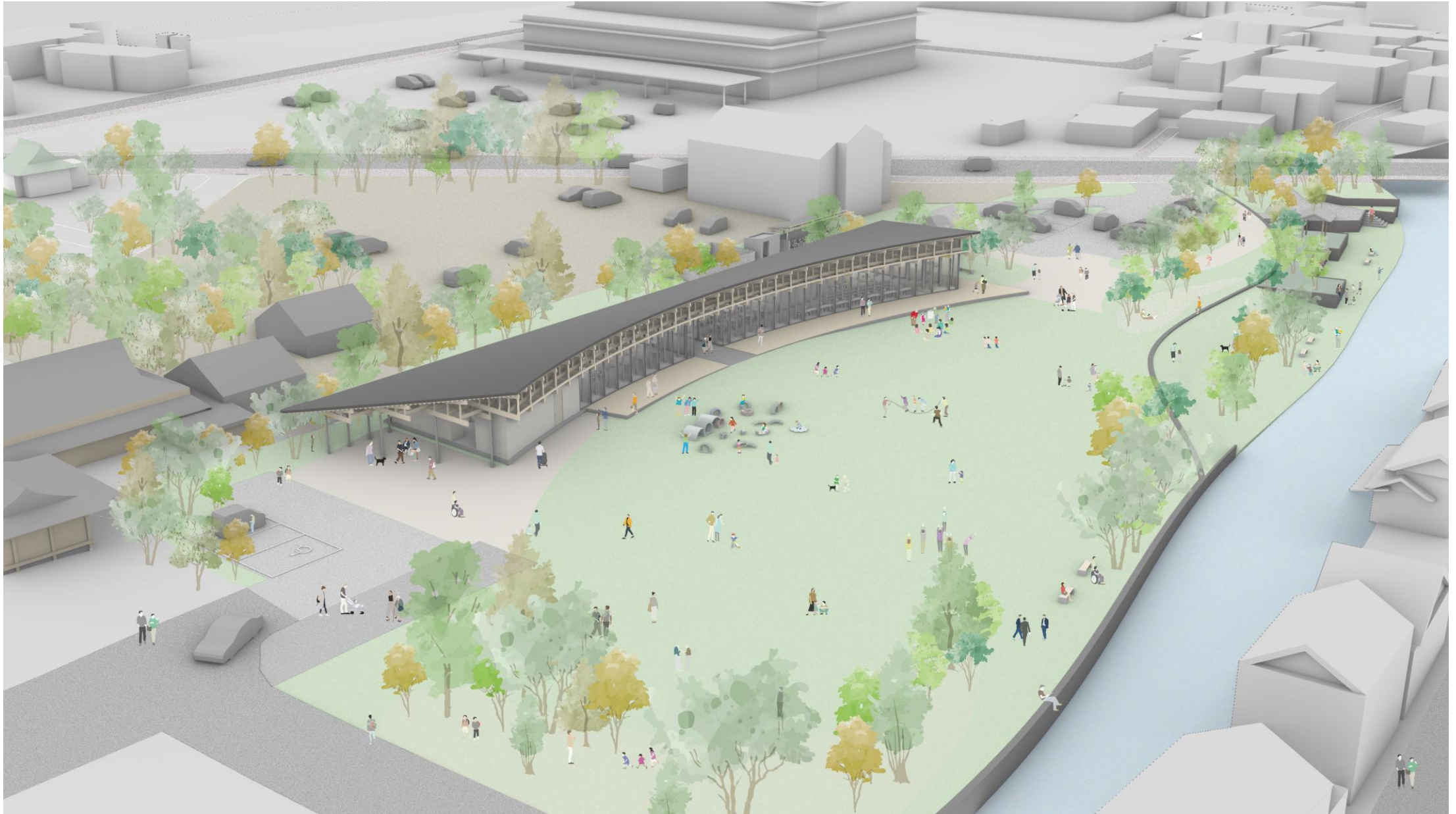
展示、交流イベントのほか、勉強や仕事など、さまざまな用途で利用できる多世代交流のスペース





旧庁舎跡地の活用方針が決定しました

総合政策課



神崎市旧庁舎跡地整備事業基本設計業務委託 遠藤克彦建築研究所提供